

小児外科研修登録医プログラム

プログラム名：小児ソケイヘルニア・陰嚢水腫・停留精巣の診断と治療

目標：

- 1) 小児ソケイヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣の専門医による診断法を修得する
- 2) 小児ソケイヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣に関する最新の知見を修得する
- 3) 小児ソケイヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣の専門医による治療方針を修得する
- 4) 小児ソケイヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣の手術の実際を知る
- 5) 小児ソケイヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣の術前・後のケアの実際を知る

方略：

- 1) 期間・研修開始時期：2カ月・任意に設定できる
- 2) 指導医：菱木知郎（教授、小児外科）
- 3) 募集定員：同一時期に2名まで
- 4) 研修内容：
 - ① 小児外科外来にて小児ソケイヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣の診断、治療方針の決定に参加する
 - ② 指導医による小児ソケイヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣に関する基本事項（発生、診断、治療など）及び最新の知見に関する講義をうける
 - ③ 小児ソケイヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣に関する最新の情報を文献検索して報告する
 - ④ 小児外科外来、病棟にて小児ソケイヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣患児の術前・後のケアに参加する
 - ⑤ 手術場にて小児ソケイヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣患児の手術を見学する
 - ⑥ 小児ソケイヘルニア、陰嚢水腫、停留精巣のいずれかの患児のケースレポートを書く
 - ⑦ 毎回研修終了に際して指導医との討議の場を設け、質疑応答を行い、指導医からフィードバックをうける

5) スケジュール

No	日時	研修項目	指導医	場所
1	月	オリエンテーション、施設見学、スタッフ紹介など	小松秀吾	カンファレンスルーム、外来、病棟
2	月～金	外来・病棟診療参加、講義、フィードバック	武之内史子	カンファレンスルーム、外来、病棟
3	水、金	カンファレンス、病棟診療参加、手術見学、フィードバック	笈田 諭	カンファレンスルーム、病棟、手術室
4	金	試験、修了認定	菱木知郎	カンファレンスルーム

評価：

- 1) MCQ (プレ・ポストテスト形式)
- 2) ポートフォリオ (講義ノート、検索文献、文献報告、ケースレポートなど研修全記録をもとに指導医による口頭試問)
- 3) 実地試験 (外来でのヘルニア患児の診療を指導医が評価)

修了認定：

評価基準を満たしたものにコース修了証書を授与する